



風早地域センターだより

令和7年(2025年)

9月号

風早地域センター

令和7年7月22日発行

〒739-2403 東広島市安芸津町風早 1214-1 電話・Fax(0846-45-0023)

風早の浦 シリーズ1 「風早という地名」

風早という地名は、現在の愛媛県の風早（現在も風早という地域は愛媛県北条市に存在している）に由来しているといわれている。

それは、日本書紀や日本霊異記等に瀬戸内海を縦断（南北）する航路があり、大三島の大山積神が芸予諸島の航海の安全を守る渡航の神として崇敬されていたように、安芸津地域が古墳時代に海上との関係が深い地域であったといえ、芸予諸島の南北航路を利用し、伊予の風早から伊予風早氏が移住したと考えられる。また5世紀から7世紀に至る近辺の芸予諸島の古墳の分布状況から有力な地域勢力が台頭したとされることからいえる。

その一勢力が風早氏であり当時の有力な豪族であり、その風早氏が安芸津のこの地に勢力を伸ばして居住したのではないかとと思われる。（当時の「風早」は「風速」と書かれていた）また、風早という地名が現在でも使われていることは大変貴重であるといえる。

探れたて宇宙（9月1日） 生涯学習 出前講座

最先端の宇宙研究や近々予想される天文現象について風早小学校の5年生と6年生37名と一緒に学びました。会場は、風早地域センターで、講師は、広島大学宇宙科学センターの川端 弘治先生で、プレゼンを使って3次元での宇宙を楽しく提示していただきました。

子どもたちは、立体的に見える宇宙の姿に興味を示し、歓声を上げながら学ぶことができたようです。



川端先生へ お手紙

いろんな宇宙に関する事をおしえてくださりありがとうございました。私は特にデネブは青色なのに赤色のアンタレスより熱いということにびっくりしました。また、地球のクレーターが昔はあったのに雨がふったりといろんなことがあって今はなくなっていることが印象に残りました。 6年生 児童より

今日は宇宙について教えてくださりありがとうございました。いろいろな知識を得ることができました。4Dで宇宙の中を旅した時は、本当に宇宙に行ったような気分になりました。こんなすごい体験をできてうれしく思います。天体観測会にも機会があれば行ってみたいです。 5年生 児童より

お知らせ



海風バス助成

本年度も、海風バスへの助成を行います。一人1000円の助成をします。対象者は、風早に住所がある70歳以上の人です。助成の期間は10月1日から11月30日までで、一人一回の助成とします。その他、詳しくは、9月の回覧でお知らせします。

敬老行事

今年も、地域の高齢者の見守り、訪問活動を兼ねて、商品の手渡しを行います。期日は10月の4日(土)、5日(日)を予定していますが、遅くなる場合もありますので、協力よろしくお願いいたします。



サロン「憩いの場」

恒例のサロン「憩いの場」を開催します。当日は、おいしい食事や風早保育所園児による出し物、演奏会等楽しい催しもあります。

10月23日(木)

11:00~14:00 西集会所

- ◆ 対象者: 78歳以上
- ◆ 会費: 300円(当日、徴収します)
- ◆ 申し込み方法: 参加希望者は10月15日(水)までに地区の担当者または風早地域センターまでお申込みください。

活動紹介



子ども料理教室 8月1日

子ども食堂主催で26人の子どもたちと7人のボランティアの皆さんで、ハンバーグとポテトサラダとデザートを作りました。子どもたちみんな、とても喜んで活動し、作った食事を美味しくいただけていました。



浦安の舞 9月6日(土)

今回が、4回目の練習になりました。音楽に合わせて舞の練習を続け、小中学生全員が踊れるようになってきています。家庭でも、自主的に練習を積み重ねているようです。全員が揃って舞を舞うことが難しいようですが、個別にできる時間を有効に使って発表に向けてがんばっていきます。



バラエティー・ハンドメイド

8月27日

リュックサックとバッグインバッグを作りました。実用的でとても便利が良かったです。